

各地区の活動紹介

7/26

1000発超の花火が夜空を飾る 鍛冶ヶ谷夏祭り！

7月26日（土）、鍛冶ヶ谷西公園で夏祭りが開催されました。小野町内会長の開会宣言を待ちきれず、子供たちは町内会から配られた「買い物チケット」を握りしめ、お目当ての露店へ。額に汗をにじませながら自分の番を心待ちにして並んでいました。

ステージでは、三つのグループによる夏定番の曲の演奏。「涙そうそうハワイアンアレンジ」や「サザンの名曲」で皆が盛り上がり、アンコールの「島人ぬ宝」では手拍子と合唱で一番の盛り上がりを見せました。

祭りも終わりに近づき、アップテンポの音楽を合図に花火が一つ二つと夜空に…。その間隔がだんだん短くなるや、息つく間もなく連続して打ちあがり…1000発以上の花火に拍手と歓声が沸き上がりました。

最後は「お楽しみ抽選会」。防災リュックや魚沼産コシヒカリ5キロを当てた当選者は思いがけないお土産だ！と喜んでいました。

この日は酷暑の一日でしたが、参加された皆さんは、暑さを吹き飛ばすような笑顔で夏のひと時を楽しんでいました。

開催にあたりご協力をいただいた方々に感謝申し上げます。



7/10

インディアンハープ in なでしこサロン

7月10日（木）13：30～14：30、鍛冶ヶ谷町内会館で行いました。参加者は25人。

インディアンハープは『アルパ』とも呼ばれ、その涼やかな音色と軽やかで情熱的な南米のリズムを、森香織さんの演奏で楽しみました。ブラジルやパラグアイでの生活経験のある森さんのソフトなトークにも癒やされました。



なでしこサロンは毎月第二木曜日、13：30～14：30に開催しています。参加費100円。どなたでもご参加いただけます。（次回は9月11日）

7/30

おしゃべりサロン

プリンス会館おしゃべりサロンは、毎月1回、午後2時から3時半ころまで開催しています。プリンス会館を使っていますが、近隣の若竹町からも多くの方の参加をいただいています。

7月は30日（水）に、ダンディーズの皆さんをお迎えして男声合唱を楽しみました。会場の皆さんと一緒に歌う時間をはさんで、ダークダックス、加山雄三の歌、美空ひばりの歌などを聴きました。暑い中でしたが20名の方の参加で楽しく過ごしました。



支えあいネットワーク
ホームページ

「本三ネット」
で検索



<https://honsan-net.com/>

広報分科会：杉浦敏昭 本池弘一 坂本友子 原 栞

霜山雅也 清水克彦 和田和子

協力：栄区社会福祉協議会 中野地域ケアプラザ

連絡先：中野地域ケアプラザ（担当 遠山）

TEL 045-896-0711 FAX 045-896-0713

本郷第三地区支えあいネットワーク広報誌

本三みらい

55

【発行者】

本郷第三地区
支えあいネットワーク
代表 渡邊 すみ江

栄区では、誰もが安心して暮らせるまちの実現にむけて、身近な地域の支えあい・見守りあいの仕組みづくりを進める「第4期 栄区地域福祉保健計画」を令和3年度から実施しています。

これを受けて、本郷第三地区支えあいネットワークでは、「顔の見えるまちづくり～お互いの配慮によって支えあおう～」をスローガンに掲げて、組織・団体が連携して活動しています。

ご案内

秋のイベント

親子で行く地引網 主催 本郷第三地区青少年指導員協議会

9月28日（日）10時～

辻堂海岸にて

参加対象 小・中学生とその家族

参加費 小・中学生 500円

大人1000円 幼児無料

捕れた魚は皆さんで分けます。

心地よい潮風に
吹かれながら、
楽しい時間を過
ごしてみせん
か。



本三ふれあいスポーツまつり 主催 本郷第三ふれあいスポーツまつり実行委員会

10月18日（土）10時～

本郷小学校校庭

（雨天時は体育館）



子どもから年配の方まで、楽しみながら体力の向上を図るとともに、参加者どうしが知り合いになって住みよいまち作りにつなげましょう。

慶寿会 主催 本郷第三地区社会福祉協議会

10月26日（日）13時～

栄公会堂

参加対象 本郷第三地区にお住いの
65歳以上の方



式典と演芸（ジャズバンド、マジックショー、本郷中学校吹奏楽演奏、健康体操）の二部構成で、皆さんの長寿をお祝いします。

申込期間・方法などは、自治会町内会掲示チラシ・回覧物・本三ネットでご確認ください。

支えあいネットワーク 分科会紹介

災害時分科会

災害時分科会は第4期地域福祉保健計画のテーマに「災害に強いまちにしよう」を掲げ、ハザードマップ勉強会をはじめ、各町内会・自治会の防災資材の棚卸し、心肺蘇生や起震車の体験会などを企画、実施してまいりました。

最終年度の今年は「地域防災拠点と町内会・自治会の連携」をテーマとし、本郷小学校・桜井小学校の各地域防災拠点委員および行政の協力を得て活動を行います。



このことをテーマに選んだのは、昨年までの分科会活動を通じて以下の課題が明らかになったからです。

- ①地域防災拠点の運営は行政、町内会・自治会の連携が前提となっているが、それを実行するための体制が町内会・自治会側には不十分だと思われる。
- ②連携が前提にもかかわらず、防災訓練など日頃の活動が地域防災拠点と町内会・自治会それぞれ個別に実施されており、町内会・自治会側に拠点運営に関わる情報が少ない。
- ③本郷小学校拠点の管轄地域には上郷地区も含まれるなど連合町内会の地域と整合しておらず、統制の取れた活動がしにくい。
- ④地域防災拠点に関する知識を持っていない住人が多い。

いざというときに町内会・自治会が効果的に機能を発揮するために、日頃からどのような体制を構築すればよいか、各防災拠点、行政からも助言を得て議論し、結果を各町内会・自治会と共有することを目標として活動を行います。

子育て関連分科会

子育て関連分科会では、

- ・子育て世代が安心して暮らせるまちにしよう
- ・災害に強いまちにしよう
- ・情報をいきわたらせよう

のテーマに基づいた取り組みを行なっています。

昨年度は、分科会での取り組みのひとつとなっている「こどもカレンダー」を年間2回（夏号・秋号）発行し、地域のイベントに大勢の親子が参加するきっかけになるよう、本郷第三地区の本郷小・桜井小・日野南小に配布しました。

また、4回目となる「タッチーキャラバン2024」を開催し、子どもから大人まで、楽

しみながら防災意識を高めることができ、世代間交流にもなりました。

今年度も昨年度と同様の取り組みとなりますが、11月に本郷小の体育館で「タッチーキャラバン2025」を開催予定です。今後も地域の皆さんや学校と協力しながら、防災にも取り組んでいきたいと思ひます。



支えあいネットワーク 構成団体の紹介

保健活動推進員

保健活動推進員は自治会・町内会の推薦を受けて横浜市長が委嘱します。地域の健康づくりの推進役、横浜市の健康施策のパートナー役として、地域において生活習慣病予防などの健康づくりを行います。

- ・研修会等の受講
健康づくりについて基礎知識を身につける
- ・自分の健康状態を知る
健診・検診の受診→基礎体力チェック
- ・正しい食習慣・運動の習慣化
自ら正しい生活習慣を実践する
- ・研修内容を伝える
家族・知人に健康づくりを働きかける
- ・いきいき健康づくり 年10回
住民が健康づくりに取組むきっかけづくり
認知症予防・脳トレ・筋トレ
…イスに座って行う筋トレ
手・指を使う脳トレ
筋トレ・ストレッチ
…イスを利用して筋肉を鍛える



いきいき健康づくり これからの予定

9月24日(水)	(☆)
10月21日(火)	(※)
11月19日(水)	(☆)
1月20日(火)	(※)
2月25日(水)	(☆)
3月24日(火)	(※)

(☆)は認知症予防 脳トレ・筋トレ

12時30分から 約1時間

(※)は筋トレ・ストレッチ

13時から 約1時間

場所 中野地域ケアプラザを予定

運動しやすい服装・飲料水・タオルを持参してください。

子どもの居場所 MANA☆VIVA なかの

「子どもの居場所 マナ・ビバなかの」(以下マナ・ビバ)は、地域の小学生を対象とした、放課後の居場所づくりの活動です。

元々、中野地域ケアプラザが開催していた事業を、令和7年3月に結成したボランティア団体「地域ボラ マナ・ビバ」が受け皿となり、地域の皆様と中野地域ケアプラザのご協力をいただきながら活動しています。そのボランティアも地域の大人だけでなく、高校生や大学生も参加し、こどもたちとの楽しい時間を創り出しています。

「マナ・ビバ」は水曜日の放課後、15時～16時30分に、中野地域ケアプラザを会場にして開催しています。その内容は、宿題などの学習支援、工作やたまにおやつ作りなどの体験プログラム、卓球・トランプ・ゲームなどの遊び、紙芝居や本の読み聞かせなど、毎回工夫しながら企画しています。最近では「学校ごっこ」が人気で、学校も学年も違うこどもたちが仲良く、時には譲りあいながら

遊んでいます。

また、夏休みや冬休みには、特別のプログラム(クッキング体験、宿題対策など)を開催しています。

小学生も保護者もボランティアを希望する方も、一度「マナ・ビバ」にいらしてください。そして是非、仲間としてご参加くださるようご案内いたします。

■お問い合わせ

manaviva.nakano@gmail.com

